




1. 基本図形を作成する。()

- 1) Word を開きレイアウトで A4 縦サイズ を選ぶ
- 2) 図→挿入→基本図形→で 楕円 を選択する 
- 3) 楕円を横長サイズにする (約、高さ 3 mm 幅 50 mm)
- 4) 図形の書式、図形のスタイルで 枠なし を選択する 
- 5) 図形の書式設定、図形のオプションで、塗りつぶしグラデーション を選択する 
 設定を、種類：線形 方向：0° とし、
 グラデーションの各分岐点の色を選択する。
分岐点 1/4：濃い緑 分岐点 2/4：ライム 分岐点 3/4：黄色 分岐点 4/4：赤

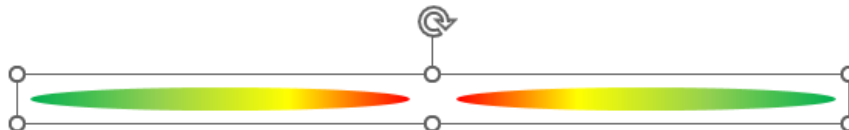


2. 基本図形を使って花火基を作成する。

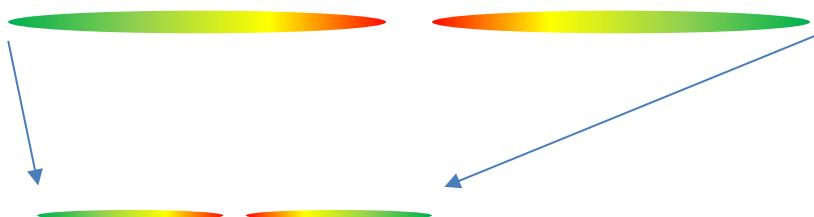
- 1) 基本図形をコピーし 1 個張り付け、1 cm ほど間を置き右に並べ、右側を左右反転。
 2 個を選択し、配置→上下中央揃え で上下の位置を合わせる。



- 2) 左右の画像を グループ化 し一つの画像とする



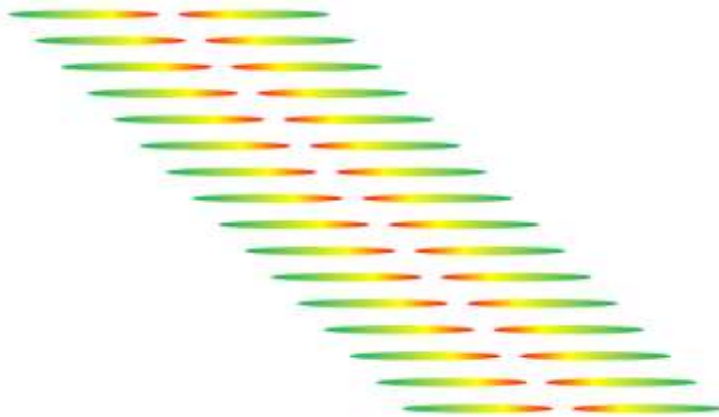
-----注：紙面の都合上以降は図形のサイズを縮小し説明-----



Word の配置 「上下中央揃え」「左右中央揃え」 で花火を描く Rev.2

3) グループ化した図形をコピーし、「Ctrl+V」を15回続けて計16個を作成（貼り付け）。

16個作成した状況



番号	回転角度
1	0
2	11.25
3	22.50
4	33.75
5	45.00
6	56.25
7	67.50
8	78.75
9	90.00
10	101.25
11	112.50
12	123.75
13	135.00
14	146.25
15	157.50
16	168.75

4) 16個の上2番目から順番に一つずつ選択し、

図の形式 → 配置エリアの回転 → その他の回転オプション → レイアウト、
 サイズ中の回転角度を右表の番号2～16の値を半角で入力し
 16種類の角度の図形とする。

夫々の角度で回転した結果



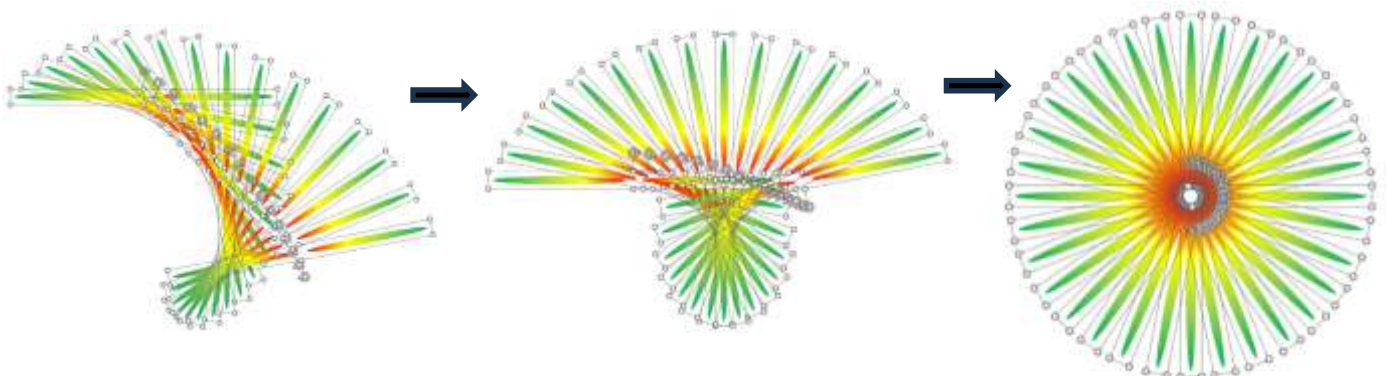
5) sift (又はCtrl) キーを押しながら16個の画像を全て選択を

し、図形の形式 → 配置の「上下中央揃え」、「左右中央揃え」を続けて行う。

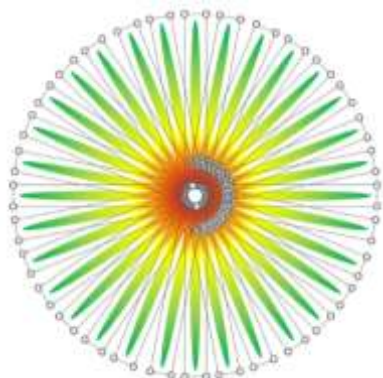
全て選択した状態

上下中央揃えをした状態

左右中央揃えをした状態



最後に、全て選択されている状態で、図の形式 → 配置内の「グループ化」で完成。



完 成

